

松本歯科大学地域連携歯科学講座では、以下の研究を実施しています。この研究について詳細に知りたい方は、「問い合わせ先」までお問い合わせください。

また、この研究の研究対象者に該当すると思われる方で、ご自身の試料・情報を「この研究課題に利用（又は他の研究を行う機関に提供）してほしくない」と思われた方は、試料・情報の使用を拒否することができますので、「試料等の研究への利用に関する不同意書」をご提出ください。

研究の名称	地域連携歯科における静脈内鎮静法・全身麻酔下歯科治療の実態と 2020 年保険点数改定後の経変化
研究責任者	地域連携歯科学講座 今井美恵
研究期間	2025 年 12 月 1 日～2030 年 3 月 31 日
研究の目的・概要	<p>当科では、発達障害や歯科治療に強い不安や恐怖を感じる患者さんが近年増えています。こうした方々に対しては、治療中の不安を和らげ、安全に治療を行うために「静脈内鎮静法」や「全身麻酔」を用いた歯科治療を行っています。</p> <p>本研究では、①これらの治療方法がどのように使われているか、②治療までにかかる待ち時間の現状とその理由、③保険制度の変更（2020 年度の点数改定）が診療に与えた影響、について過去 5 年間の診療データをもとに調べています。</p> <p>この研究は、「必要な方が、より安全で安心して治療を受けられる歯科医療」をめざすためのものです。個人情報はすべて匿名化され、患者さんに不利益が生じることはありません。ご理解とご協力をお願いいたします。</p>
利用又は他機関に提供する情報	2019 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日までに松本歯科大学病院地域連携歯科に新規受診された方のカルテ上の健康情報ならびに治療内容。
試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供する場合はその方法を含む）	当科を受診された患者さんの診療記録をもとに、「静脈内鎮静法や全身麻酔」を用いた歯科治療方法がどのように選択されているか、治療までの待ち時間の現状とその理由、保険制度の変更（2020 年度の点数改定）が診療に与えた影響について調べます。
試料・情報を利用する者の範囲	・地域連携歯科学講座 山上祐介、今井美恵 ・大学院健康増進口腔科学講座 音琴 淳一
問い合わせ先	松本歯科大学 地域連携歯科学講座 教授 今井美恵 電話：0263-51-2117